

2005年度 第5回幹事会議事録

●日時
2006年1月28日(土)
15:00~17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521号室

●出席幹事
西田一成 [常任]
大村政幸 [常任]
浜村圭一 [常任]
松岡和彦 [常任]
小山 弘 [常任]
勝山昌幸 [常任]
角谷祥子 [常任]
藤原成理 [常任]

●委任欠席(カッコ内→代理人)
秋元圭一
日野 高 (→秋元氏)
甲斐光省
菊池 満
三浦嘉久
川島昭作 (→西田氏)
岸 明美

常任出席者 8名
委任欠席者 7名
定足数成立

●議事進行
議長・進行: 勝山昌幸

●議事録
書記: 小高恭子
校正・制作・文責:
秋元圭一・小山 弘・角谷祥子

■議題
議題1
会則検討について

議題2
選挙について

議題3
その他
(次年度の活動内容・
ファックス展の最終報告など)

議題1/会則検討について

前回の最終案をとりまとめたものを修正し12月末に幹事の方に送る予定だったが、進行役の秋元氏が欠席のため、この件に関しては保留となった。これを受けて西田氏から「会則については、秋元氏が手直した分を早い時期に検討し、選挙に関しても早期に選挙管理委員の選出方法を決めるべき」と述べ、さらに会則の細かい所を引き続き検討する、小委員会を作ってほしいとの要望も出された。

議題2/選挙について

選挙については会則検討との連動と秋元氏にすべて一任状態の為、簡単な意見交換に入った。委員の勝山氏からは「全て秋元氏に任せてしまって、大変では」との意見があり、今後の仕事の割り振り等の連絡は、事務局から随時おこなうことで決着した。

議題3/その他(次年度の活動内容・ファックス展の最終報告など)

●ファックス展の最終報告

担当の小山氏からファックス展についての最終報告書が配られ、作品数は52点・参加者は32名・来場者数が62名と読み上げを行った後、反省を含めた意見交換に入った。

企画について効果的な事前の告知ができなかったので「実行委員側の知人が多く参加した内々なファックス展になった」という意見が強くあがった。これに対し「(小山)今回の展示企画は、同窓会が企画するイベントに対して参加者側からどの程度の反応を得ることができるかの『テスト』であり、予定の30名はこえることができた。この数字はここ数年間の郵便物発送数とアンケートや総会などの回答数を考え、反応率10%前後とした。今回の参加者数はこの中の10%(全体の1%)とした。ただ、この反応率を上げることが今後の課題」と述べ、会計も101733円で予算内(13万円)で処理できた事も合わせて報告した。

初期段階での企画位置づけを想起すると、ファックス展は『同窓会への認知と、会員のレクリエーション、またこのような活動の継続』から生まれた企画であった。今回の企画では、企画自体の要であるファックスを利用することがその根本的な企画意義に関わっておらず、この利点を大いに活用できる理想的な運営構造であったとは経過と結果を見るかぎり言いにくく、以後は企画対象と企画意義、それに添うような企画の落とし込みどころを熟考し、初期段階で明確に現すように強く望まれた。これに対し「(小山)ファックスは参加しやすくする為の手段であり、企画対象と企画意義は全会員のレクリエーションを目的にしていることは、すでに企画書で提出している」と述べた。委員長の勝山氏からは「スケジュール管理に注意を払い、人に仕事を回して活動する輪を広げることをしてもよい。そうすれば、企画の知名度が上がり参加者も増えるだろう」という意見が出された。

また「(西田)科別ごとの参加者のデータが知りたい」という意見に対し「(小山)圧倒的に多かったのはデザイン科の卒業生からの作品がほとんどで、絵画科、在校生からの作品はそれぞれ2%程度だった」と述べた。

その他に「(西田)受賞対象者に関係者が含まれる事を告知すべきだった」「(角谷)ホームページが華やかな感じになったのはよかった」「(小山)次回も行うならDMは送りたい。それと今回の内容をWebコンテンツ化してはどうか」などの意見が出て、根本的な問題として展示会場(Vision's)の場所へ行きにくいとの指摘があった。

今後も何らかの企画展を計画し、会員へのアピールを継続することで同窓会の認知を高めることが必要であるが、まずは参加実行委員が楽しんでできる事が大切と報告書とともにまとめた。

●組織図について

松岡氏から「執行部が手を広げすぎて実体があつかめない。今までの組織図をホームページなどで確認できるようにしては」との意見が出され、この件については現在の組織図を一度ホームページに掲載して常任幹事で確認することになった。

●広報・在校生・同窓生支援委員会の改善

同委員会が現在計画中の企画進行を改善する提案として「(西田)企画は年1つ程度をみんなで協力する形にして、内容も整理してはどうか」「コントロールを同窓会でおこない、簡単な実務作業をアルバイトとして学生に頼む」などが話し合われ、継続審議となった。

●卒業式について

謝恩パーティーと賞与を継続するかを話し合い、昨年通り行う方向でまとまった。何を購入するか(図書カード・旅行券・ミュージックカード・グルメカードなど)は事務局に一任することで意見が一致した。

●2006年度幹事会予定日

事務局から、来年度の開催は以下のスケジュールで進めたいと発表があった。

5/27 ・ 7/29 ・ 9/30 ・ 11/25 ・ 1/27 ・ 3/31

次回日程: 2006年3月25日(土) 15:00~17:00の幹事会日時の確認をして議会は閉会した。